

■ 国内手続書類の番号の記載について

□ 出願番号

| 種別 | 記載例 2000年以降の場合 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|----------|---|------------------------|-----------------------------|
| | 記載例 2000年未満の場合 | | |
| 出願番号(特許) | 特願2000-123456 | 西暦年は数字4桁固定、一連番号は数字6桁以内 | 000001～499999は通常の出願番号 |
| | 平成11年特許願第123456号 | 和暦年は数字2桁以内、一連番号は数字6桁以内 | 500001～699999はPCT国内移管後の出願番号 |
| 出願番号(実用) | 実願2000-123456 | 西暦年は数字4桁固定、一連番号は数字6桁以内 | 000001～499999は通常の出願番号 |
| | 平成11年実用新案登録願第123456号 | 和暦年は数字2桁以内、一連番号は数字6桁以内 | 600001～699999はPCT国内移管後の出願番号 |
| 出願番号(意匠) | 意願2000-123456 | 西暦年は数字4桁固定、一連番号は数字6桁以内 | |
| | 平成11年意匠登録願第123456号 | 和暦年は数字2桁以内、一連番号は数字6桁以内 | |
| 出願番号(商標) | 商願2000-123456 | 西暦年は数字4桁固定、一連番号は数字6桁以内 | 000001～499999は通常の出願番号 |
| | 書換2000-500001 | | 500001～699999は申請番号(書換) |
| | 平成11年商標登録願第123456号 | 和暦年は数字2桁以内、一連番号は数字6桁以内 | 800001～899999は重複商標更新の出願番号 |
| | 平成11年防護標章登録願第123456号 | | 700001～799999は防護標章登録更新の出願番号 |
| | 平成11年防護標章更新登録願第700001号 平成11年書換登録申請第500001号 | | |

| 種別 | 記載例 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|---------------------|---|---|----|
| 国際出願番号 | ◆2004年以降の出願の場合 PCT/JP2004/123456 ↓ PCT / JP 2004 / 123456 (1) (2) (3) | (1) 国コード (2) 西暦年は数字4桁固定 (3) 一連番号は6桁以内 | |
| | ◆2003年までの出願の場合 PCT/JP00/12345 ↓ PCT / JP 00 / 12345 (1) (2) (3) | (1) 国コード (2) 西暦年の下2桁固定。2000年の場合は“00”となる (3) 一連番号は5桁以内 | |
| パリ条約による優先権等の主張の出願番号 | 10/835, 571 | 半角空白、英大文字、数字、以下の記号で、20桁以内 () - / : . , ; | |
| 提供国(機関)における出願の番号 | 10/835, 571 | 半角空白、英大文字、数字、以下の記号で、20桁以内 () - / : . , ; | |

□ 登録番号

| 種別 | 記載例 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|------------|---|---|-----------------|
| 特許番号 | 特許第2500001号 | 一連番号は数字7桁以内 | |
| 実用新案登録番号 | 実用新案登録第3000001号 | 一連番号は数字7桁以内 | |
| 意匠登録番号 | 意匠登録第1234567号 | 一連番号は数字7桁以内 | |
| 類似意匠登録番号 | 意匠登録第1234567号の類似意匠登録第1号 | 一連番号は数字7桁以内 類似番号は数字2桁以内 | 類似番号での閲覧請求は不可 |
| 商標登録番号 | 商標登録第4000001号 | 一連番号は数字7桁以内 | |
| 商標権の分割番号 | 商標登録第4000001号の1の1 | 一連番号は数字7桁以内 分割番号は1または2 | 分割番号での閲覧請求は可 |
| 防護標章登録番号 | 商標登録第4000001号の防護標章登録第1号 | 一連番号は数字7桁以内 防護番号は数字3桁以内 | 防護番号での閲覧請求は不可 |
| 商標の分割の防護番号 | 商標登録第4000001号の1の1の2の防護標章登録第1号 | 一連番号は数字7桁以内 分割番号は1または2。防護番号は数字3桁以内 | 分割防護番号での閲覧請求は不可 |
| 国際登録番号 | 国際登録第2R1234567A号 (更新回数などによって書き方が変わります) 2 R 1 2 3 4 5 6 7 A (1) (2) (3) | (1) 更新回数:更新がない場合は左詰め、更新1回目は“R”、更新2回目は“2R” (2) 一連番号は数字7桁以内 (3) 分割番号:分割がない場合は記載不要、分割がある場合は“A～Z” | |

□ 審判番号

| 種別 | 記載例 2000年以降の場合 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|--------------------|----------------|--|----|
| | 記載例 2000年未満の場合 | | |
| 審判番号 (拒絶査定不服審判) | 不服2000-00001 | 西暦年は数字4桁固定 ・2006年まで : 一連番号は数字5桁以内で、1～29999 ・2007年以降 : 一連番号は数字6桁以内で、000001～199999 | |
| | 平成11年審判第00001号 | 和暦年は数字2桁以内、一連番号は数字5桁以内で、1～29999 | |
| 審判番号 (補正審判) | 補正2000-50001 | 西暦年は数字4桁固定 ・2006年まで : 一連番号は数字5桁以内で、50001～59999 ・2007年以降 : 一連番号は数字6桁以内で、500001～509999 | |
| | 平成11年審判第50001号 | 和暦年は数字2桁以内、一連番号は数字5桁以内で、50001～59999 | |

□ その他

| 種別 | 記載例 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|-----------|-------------------|---|---|
| 整理番号 | POOOO03-1 | 英大文字・数字・ハイフン(-)で、10桁以内 | |
| 識別番号 | 123456789 | 数字9桁固定 | |
| 電話番号 | 03-1234-5678(900) | 英字・数字・以下の記号で、20桁以内 () - / : . , ; | |
| ファクシミリ番号 | | | |
| 電子メールアドレス | xxx1@yyy.co.jp | 英字・数字・以下の記号で、100桁以内 - . @ _ | |
| 包括委任状番号 | 1234567 | 数字7桁固定 | |
| 発送番号 | 123456 | 数字6桁固定 | |
| 受付番号 | 12345678901 | 数字11桁固定 | |
| アクセスコード | A123 | 英大文字A~F・数字0~9の組み合わせで、4桁 | |
| 国際特許分類 | [i3.80]以降 | <p>A11B1111/111111</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">A 1 1 B 1 1 1 1 / 1 1 1 1 1 1</p> <p style="text-align: center;">(1) (2) (3) (4) (5) (6)</p> <p>※説明の都合、各項目の間に空白を入れています。 空白で桁数を合わせる項目があります。 詰めて記載してください。</p> | <p>(1) 1桁目 = セクション(記載必須) A~Hまでの英字1桁</p> <p>(2) 2~3桁目 = クラス(記載必須) 数字2桁(1桁の場合は前ゼロをつける) 例) 1→01</p> <p>(3) 4桁目 = サブクラス(記載必須) 英字1桁</p> <p>(4) 5~8桁目 = メイングループ(記載必須) 数字1~4桁(4桁に満たない場合は、前に空白を入れる) 例) 1→□□□1 □ = 空白(全角、半角どちらも1個と数えます)</p> <p>(5) 9桁目 = セパレータ(「サブグループ」を記載する場合は必須) “/”のみ</p> <p>(6) 10~15桁目 = サブグループ(任意) 数字2~6桁</p> |
| | [i3.70]以前 | <p>A11B111/1111A11B</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">A 1 1 B 1 1 1 / 1 1 1 1 1 A 1 1 B</p> <p style="text-align: center;">(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)</p> <p>※説明の都合、各項目の間に空白を入れています。 空白で桁数を合わせる項目があります。 詰めて記載してください。</p> | <p>(1) 1桁目 = セクション(記載必須) 英字1桁</p> <p>(2) 2~3桁目 = クラス(記載必須) 数字2桁(1桁の場合は前ゼロをつける) 例) 1→01</p> <p>(3) 4桁目 = サブクラス(記載必須) 英字1桁</p> <p>(4) 5~7桁目 = メイングループ(記載必須) 数字1~3桁(3桁に満たない場合は、前に空白を入れる) 例) 1→□□1 □ = 空白(全角、半角どちらも1個と数えます)</p> <p>(5) 8桁目 = セパレータ(「サブグループ」「識別記号」「分冊識別記号」のいずれかを記載する場合は必須) “/”または“:”のみ</p> <p>(6) 9~13桁目 = サブグループ(「識別記号」「分冊識別記号」のいずれかを記載する場合は必須) 数字2~5桁(5桁に満たない場合は、後に空白を入れる) 例) 11→11□□□ □ = 空白(全角、半角どちらも1個と数えます) ※「識別記号」「分冊識別記号」を記載しない場合は、後に空白は不要です。数字のみ記載し改行してください。</p> <p>(7) 14~16桁目 = 識別記号(「分冊識別記号」を記載する場合は必須) 英数字3桁 (「分冊識別記号」を記載する場合で、「識別記号」がない場合は、空白を3つ記載)</p> <p>(8) 17桁目 = 分冊識別記号(ない場合は記載不要) 英字1桁</p> |

■ 手数料の納付方法(国内・国際出願中間書類 共通)

| 種別 | 記載例 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|--------|---------------------|----------------------|--|
| 予納台帳番号 | 123456 | 数字6桁固定 | 予納の場合 【予納台帳番号】の下には、【納付金額】を併記します。 |
| 納付書番号 | 12345678901 | 数字11桁固定 | 現金納付の場合 【納付書番号】の下には、【納付金額】は記載しません。 |
| 納付番号 | 1234-1234-1234-1234 | 数字4桁毎に“-”を入力、合計19桁固定 | 電子現金納付の場合 【納付番号】の下には、【納付金額】は記載しません。 |
| 振替番号 | 12345678 | 数字8桁固定 | 口座振替の場合 【振替番号】の下には、【納付金額】を併記します。 |

■ 国際出願手続書類の番号の記載について

□ 願書(日本語・英語)/国際予備審査請求書

| 種別 | 記載例 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|------|--------------|----------------------|-----------|
| 書類記号 | Ap00000001-1 | 英字・数字・ハイフン(-)で、12桁以内 | |
| 登録番号 | 123456789 | 数字9桁固定 | 「識別番号」です。 |

※編集画面で入力する上記以外の項目は、編集画面のチェックを参考にしてください。

□ 中間書類

| 種別 | 記載例 | 文字種、桁数等 | 備考 |
|----------|---|--|--|
| 書類記号 | Ap00000001-1 | 英字・数字・ハイフン(-)で、12桁以内 | |
| 識別番号 | 123456789 | 数字9桁固定 | |
| 電話番号 | 03-1234-5678(900) | 数字・以下の記号で、20桁以内 () - | 【電話番号】、【新電話番号】、【旧電話番号】等、書類によって項目名が異なります。 |
| ファクシミリ番号 | | | |
| 郵便番号 | 1234567 | 数字7桁固定 | 【郵便番号】、【新郵便番号】、【旧郵便番号】等、書類によって項目名が異なります。 |
| 国際出願番号 | PCT/JP2004/123456 ↓ PCT / JP 2004 / 123456 (1) (2) (3) | (1) "JP"固定 (2) 西暦年は数字4桁固定。2004年以上。 (3) 一連番号は6桁以内 | |